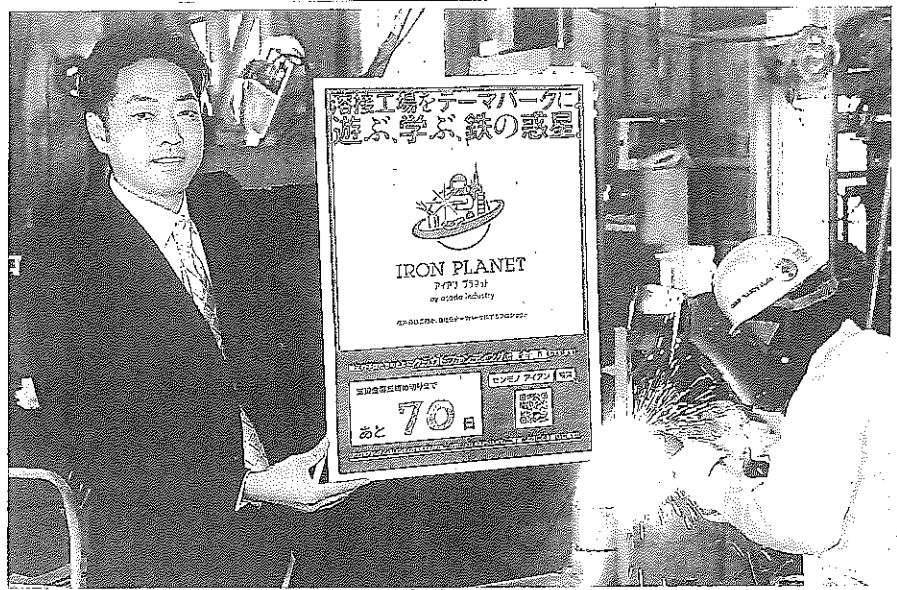


(株)長田工業所



鉄工所を「ものづくりの楽しさが伝わる場所にしたい」と意気込む小林輝之社長(左)=7日、坂井市春江町の長田工業所で

遊んで学ぶ鉄の科学館

春江の会社 4月開館目指す

溶接や金属加工

溶接加工工場の「長田工業所」(坂井市春江町西長田)が、一般にはなじみが薄い鉄工所を一部開放して、溶接や金属加工で遊んで学べる「鉄の科学館」を設けるプロジェクトを立ち上げた。インターネットで一般から広く資金を集める「クラウドファンディング」の手法で八日から支援金の募集を開始し、二〇一五年四月のオープンを目指す。(中田誠司)

プロジェクト名は「アイアン・プラネット」。鉄工所を「鉄の惑星」に見立て、宇宙服のようにも見える溶接時に顔を覆う面や防炎着を着て、鉄板切断競争や溶接、名札やいす作り

などを体験できるようにする。作業場の一部約百平方メートルをそのまま利用し、中二階部分六十五平方メートルは鉄の動く玩具や楽器、道具などで遊べる空間にする。

二月十七日までの七十日間に目標金額を超えればプロジェクトがスタート。支援額は千円から十五万円までで、支援者には、額に応じて無料通信アプリLINE用特製スタンプやオリジナル製品などを贈る。目標金額に届かなかった場合は全額を返還する。

小林輝之社長(左)は「子どもどころ、父親に溶接機で物を作らせてもらった体験と感動が鉄工所を継ぐきっかけになった。人生が変わるほどの感動をたくさんの人に味わってほしい」と話している。

支援金の応募先は「ゼンモノ・アイアン」で検索。

◎長田工業所 0776 (72) 1164